

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	PCテクニック		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	PCテクニック	年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	38回(76単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置コース	音楽スタッフ総合コース / アーティストスタッフコース / レコーディングコース / PA&Recコース / PAコース / 照明コース / ライブハウスコース / ローディーコース / 企画制作コース / 舞台製作コース				教員の 実務経験の有無	
担当講師 実務経歴	SchooSwingを利用					
授業概要						
Excel・Word・PowerPointといったマイクロソフト系ツールや、GoogleWorkSpaceの各種アプリケーションの入門～基礎操作、活用方法をオンデマンド授業で学ぶ						
到達目標						
授業内でのPC作業や、社会人になってから応用できるPCテクニックを身につける						
授業計画・内容						
【前期】 1～8回目	PCテクニック～Word編～					
【前期】 9～13回目	PCテクニック～Excel編～					
【前期】 14～19回目	PCテクニック～Google編～					
【後期】 20～24回目	PCテクニック～Google編～					
【後期】 25～27回目	PCテクニック～Google スプレッドシート編～					
【後期】 28～33回目	PCテクニック～PowerPoint編～					
【後期】 34～37回目	PCテクニック～Google スライド編～					
【後期】 38回目	PCテクニック～ Web会議ツール編～					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	ライブ・イベント制作講座		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	ライブ・イベント制作講座	年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	76回(152単位時間)	年間単位数	10単位
科目設置コース	企画制作コース/舞台製作コース			教員の 実務経験の有無	該当	
担当講師 実務経歴	ライブハウス店長として店舗運営のノウハウを取得。同店舗にてライブハウス業務に加え映像部門を立ち上げ、現在はライブハウスプロデューサーという立場から運営に携わっている。 またイベント制作、ホールイベントの舞台監督、所属アーティストのA&R業務などを経験している。					
授業概要						
ライブイベントを制作するために必要な基礎業務を具体的に学ぶ。						
到達目標						
ライブイベントの運営方法を学び、ライブハウス規模でのイベントを自分たちで企画・運営できる知識と技術を身につける。□						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	音楽イベントの種類を知る イベント制作のスケジュールを知る イベント概要 テーマを知る					
【前期】 6～10回目	予算とチケットとプロモーションについて知る 【7月企画ライブに向けて】 ・イベント制作・ブッキング・プロモーション					
【前期】 11～15回目	・プロモーションと企画をブラッシュアップ ・プロモーションアイデアと舞台美術等アイデア ・イベント当日の運営について知る					
【前期】 16～19回目	・当日の運営の確認 ・企画ライブ本番 ・企画ライブ反省会					
【後期】 20～24回目	【12月企画ライブに向けて】 ・テーマを考える ・ブッキング					
【後期】 25～29回目	・ブッキングと企画 ・テスト総括とプロモーション作業 ・プロモーションプランの作成/タイムテーブル作成					
【後期】 30～34回目	【2月イベントに向けて】 ・アイデア出し ・コンセプト・ブッキング内容の決定					
【後期】 35～38回目	・当日運営の確認 ・イベント本番 ・反省会					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	パソコン講座Ⅱ		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	パソコン講座Ⅱ－A	年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	76回(152単位時間)	年間単位数	10単位
科目設置コース	企画制作コース			教員の 実務経験の有無	該当	
担当講師 実務経歴	デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。					
授業概要						
PCIによるデザイン、図面制作における各ソフトの高度な操作方法について学ぶ。						
到達目標						
Illustratorによる正確な図面制作や、様々なコンピュータースキルの習得。						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	フォントの扱い方。版面率とは。タイトルの見せ方/伝え方。 複数の画像の扱い方。裁ち落とし、角版、切り抜きの3つのスタイルの違い。 グリッドシステムの使い方。アイキャッチの使い方。					
【前期】 6～10回目	男性をターゲットにしたデザイン。 女性をターゲットにしたデザイン。 デザイン考察のまとめ。					
【前期】 11～15回目	セット図の理解 整列設定の復習と応用。パスファインダーの使い方。					
【前期】 16～19回目	ペンツールの復習と応用。パスのアウトライン。 回転、移動、複製など。ポイントにスナップ。					
【後期】 20～24回目	変形ツールの扱い方。変形ツールで出来る編集内容。 変形ツールの扱い方。正確な値で図形を描く。尺貫法でのグリッド線の描き方					
【後期】 25～29回目	学園のステージ図面を、実際に描いてみる(1/50の縮尺で)。 外部のステージ図面を、実際に描いてみる(1/70の縮尺で)。					
【後期】 30～34回目	外部のステージ図面を、実際に描いてみる(1/100の縮尺で) ステージのセット図に使えるテンプレートを作成。					
【後期】 35～38回目	正確な縮尺でのドラムセット、ギターやベース、鍵盤楽器などの作成。 外部のステージ図面(立面図)を、実際に描く。					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	クリエイティブPCⅡ		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	クリエイティブPC講座Ⅱ	年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	76回(152単位時間)	年間単位数	10単位
科目設置コース	企画制作コース/ライブハウスコース				教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。					
授業概要						
Premiereの基本操作方法およびIllustrator、Photoshop、Word、Excel等のソフトの応用やIllustrator等のソフトやHTML、CSSについて、より高い精度での操作とより人に伝わるデザインについて学ぶ。						
到達目標						
より高度なイベントロゴ、フライヤー、チケット等のデザイン作業に係る技術の修得。 創造力、デザイン力の向上、動画制作、編集技術の修得。 PC作業における実践的な技術力の習得。						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	オリジナルゲームの製作 ・発案、説明書の作成					
【前期】 6～10回目	オリジナルゲームの製作 ・デザイン ・評価					
【前期】 11～15回目	Wordの応用					
【前期】 16～19回目	Excelの応用					
【後期】 20～24回目	Illustratorを使用した課題制作					
【後期】 25～29回目	Photoshopを使用した課題製作					
【後期】 30～34回目	動画コンテンツを使用したPV/MVなどの流行分析					
【後期】 35～38回目	企画ライブ制作過程における各作業					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	キャリア講座Ⅱ		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	キャリア講座Ⅱ		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	38回(76単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置コース	音楽スタッフ総合コース/企画制作コース/アーティストスタッフコース			教員の 実務経験の有無	該当	
担当講師 実務経歴	国際線客室乗務員・国内線客室乗務員として乗務。退職後はブライダル業界でマリッジコンサルタントとしての経験を積む。現在はチーフマネーインストラクターを務め、医療機関や介護・福祉施設、幼稚園・保育園、アパレル関連、IT関連企業など、幅広く研修を担当。グローバルマナーズスクールでも多くの講座を担当し、教材作成にも携わる。					
授業概要						
・講義と実践ワーク、更にロールプレイングを通して、ビジネスマナーを体得する。 ・授業ごとに、言葉遣いの確認、小テストを実施し、習得度を確認。 ・応募先にむけた自己PR、志望動機作成、面接対応実施。履歴書・ES作成指導。						
到達目標						
・基礎的なビジネスマナーについて、[知っている]から[できる]さらに[いつもできている]を目指す。 ・信頼感を伝えるために、「スキル」と「人格」の両輪を育てる。 ・自己理解を深め、アピールできる自分の強みを知り、将来のキャリアが描けるようになる。						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	オリエンテーション/基本動作の確認/プレゼンテーションスキル向上					
【前期】 6～10回目	面接対応/自己理解① 興味と価値観/自己理解② 強み分析/企業で働くとは					
【前期】 11～15回目	コミュニケーションの応用/説明力向上/業界研究と志望動機					
【前期】 16～19回目	キャリア理論① クランボルツ/キャリア理論② ジェラット/トラブル対応力/就職活動シュミレーション					
【後期】 20～24回目	芸能業界で生き抜くためのキャリアビジョン/ビジネス文書の作成法					
【後期】 25～29回目	社内業務（指示の受け方/報告連絡相談)/社内業務（仕事の目的を考える)					
【後期】 30～34回目	会話術アップ/ロールプレイング					
【後期】 35～36回目	食事のマナー/メンタルヘルス					
【後期】 35～38回目	一年間のまとめ					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考	教科書を毎週持参の上、受講のこと。教室内は飲食不可。配布プリントの取扱いに注意してください。					

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	マーチャンダイジング論		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	マーチャンダイジング論	年次	1・2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	19回(38単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置コース	アーティストスタッフコース/音楽スタッフ総合コース/企画制作コース				教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	キティミュージック(現ユニバーサルミュージック)にて音楽活動を開始。井上陽水の前座などを務める。音楽活動終了後はTV番組制作会社に就職しアニメーション演出担当で数多くの作品に携わり、その後音楽出版社・レコード会社にて著作権管理や原盤制作ディレクターの業務やライブイベント制作を行う。					
授業概要						
顧客に対してどのような関係性で、価値を創造し・伝え・届けるかを学び、お金の動きを学ぶ。						
到達目標						
エンタテインメント業界のビジネスの仕組みを理解し、顧客に対してどのような価値を与えるか?時代の価値に対応した考えを身につけることで、今後の音楽芸能業界に新しいエンタテインメントビジネスを生み出せる人材の育成						
授業計画・内容						
【後期】 1～2回目	エンタテインメントビジネスの仕組み マーケティングと消費者行動論					
【後期】 3～4回目	エンタテインメントビジネスにおけるマーチャンダイジングの歴史					
【後期】 5～6回目	マーチャンダイジングとは:ISM(インストア・マーチャンダイジング) マーチャンダイジングとは:VMP(ビジュアル・マーチャンダイジング)					
【後期】 7～8回目	VMP:IP(アイテム)／PP(ポイント)／VP(ビジュアル)					
【後期】 9～10回目	商品企画:対象顧客の重要性 商品企画:価値の創造と伝達					
【後期】 11～12回目	商品企画:商品構成と品揃え 商品企画:プライスゾーンとプライスライン					
【後期】 13～14回目	マーチャンダイジング実践:ライブイベントについて					
【後期】 15～17回目	マーチャンダイジング実践:CD販売について					
【後期】 18～19回目	マーチャンダイジング実践:配信について					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考	随時プリント資料配布					

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	著作権講座		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	著作権講座		年次	1・2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	19回(38単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置コース	アーティストスタッフコース/音楽スタッフ総合コース/企画制作コース			教員の 実務経験の有無	該当	
担当講師 実務経歴	キティミュージック(現ユニバーサルミュージック)にて音楽活動を開始。井上陽水の前座などを務める。音楽活動終了後はTV番組制作会社に就職しアニメーション演出担当で数多くの作品に携わり、その後音楽出版社・レコード会社にて著作権管理や原盤制作ディレクターの業務やライブイベント制作を行う。					
授業概要						
音楽著作権をはじめとする著作権知識を学ぶ。						
到達目標						
将来音楽ビジネスを行うにあたり、実務として行っていることが、法に抵触するか否かの判断力を養えるようになる。						
授業計画・内容						
【後期】 1～5回目	著作権の概要 著作物、著作者					
【後期】 6～8回目	著作者の権利					
【後期】 9～11回目	保護期間～著作権譲渡と利用許諾について					
【後期】 12～15回目	著作権の制限について					
【後期】 16～17回目	著作隣接権について / 著作権の侵害について					
【後期】 18回目	知的財産権制度 / 情報社会と情報モラルについて					
【後期】 19回目	総括					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考	ウイネット ビジネス著作権検定 公式テキスト およびプリント配布					

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	映像製作実習		授業形態 / 必・選	実習	選択	
	学則上表記	分野別実習Ⅱ	年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	76回(152単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置コース	企画制作コース			教員の 実務経験の有無	該当	
担当講師 実務経歴	映像制作、編集、映像オペレーターやVJなど、映像のオールラウンダー。最近では舞台映像や簡単なマッピングも制作。自身がVJとして所属するバンドでは企画から編集までオールセルフプロデュースのMVも制作。					
授業概要						
映像制作のプランニングから撮影、編集までの一連の流れについて学ぶ及び、Web制作の方法についても学ぶ。						
到達目標						
Adobe社のPremireやAfterEffectsといったソフトを用いた基礎的な編集技術を習得および、簡単なLPを制作するWeb技術を習得。						
授業計画・内容						
【前期】 1～5回目	Premiere基礎/UIの説明、基本編集操作 エフェクト、キーフレーム トランジション					
【前期】 6～10回目	イメージ動画作成 ショートカットを使った作業効率化を覚える キーフレームアニメーション作成					
【前期】 11～15回目	エフェクト動画制作 マルチカメラ編集					
【前期】 16～19回目	Web制作を学ぶ					
【後期】 20～24回目	Ae基礎/UIの説明、基本編集操作 簡単なアニメーション作成					
【後期】 25～29回目	3Dカメラ トラッキング PremiereとAfterAffectsの連携					
【後期】 30～34回目	業務用プロジェクターの使用方法 映像オペレーター体験					
【後期】 35～38回目	基本的な編集テクニック レンダリング					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	企画制作実地演習Ⅱ		授業形態 / 必・選	演習	必修
	学則上表記	企画制作実地演習Ⅱ	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	4回(20単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置コース	企画制作コース			教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	各科目担当講師、及び研修先のご担当者様等。				
授業概要					
それぞれのイベント等において接客対応、現場における作業について研修を行う。					
到達目標					
現場における作業、流れ等のノウハウ習得。イベント等を協力して作り上げることによるコミュニケーション能力の向上。 企画、立案、進行等、インプット・アウトプット能力の向上。					
授業計画・内容					
1回目	学校法人イーエスピー学園主催イベント				
2回目	外部コンサート・ライブスタッフ研修 屋内会場				
3回目	外部コンサート・ライブスタッフ研修 屋外会場				
4～5回目	ゲスト講師による企画制作授業				
評価方法	平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
備考					